



平成25年8月30日  
内閣府（防災担当）

## 平成25年防災功労者防災担当大臣表彰式について

標記式典を下記のとおり執り行うのでお知らせします。

### 記

- 日 時 平成25年9月3日（火）  
13時30分～
- 場 所 合同庁舎第5号館講堂
- 出席者 防災担当大臣 ほか

**\* 式典内容はカメラ撮り可**

#### 【本件問い合わせ先】

内閣府政策統括官（防災担当）付

参事官（総括担当）付 古矢、加藤、五十嵐、後藤

電話：03-3501-5408（直） FAX：03-3503-5690

## 平成25年防災功労者防災担当大臣表彰式

- 1 日 時 平成25年9月3日(火)  
13:30 ~ 14:00
- 2 場 所 合同庁舎第5号館講堂
- 3 表彰式次第
- (開 式) 13:30
- (1) 防災担当大臣あいさつ
- (2) 防災担当大臣表彰状授与
- (3) 受賞者代表謝辞
- (閉 式) 13:50
- 4 記念写真撮影 13:55
- (終 了) 14:00

平成25年防災功労者防災担当大臣表彰受賞者名簿

○ 個人

〔防災体制の整備〕

今村文彦	(宮城県)
中島正愛	(滋賀県)
村上仁士	(徳島県)

〔防災思想の普及〕

中山あい子	(静岡県)
大田武士	(三重県)
萩野茂樹	(三重県)
井上重人	(広島県)

○ 団体

〔防災体制の整備〕

三郷市自主防災組織連絡協議会	(埼玉県)
相賀自主防災会	(三重県)
光ヶ丘そばこ会	(三重県)
一般社団法人能登川地区まちづくり協議会	(滋賀県)
桃山学区自主防災会	(京都府)
鳥取市若葉台南六丁目自主防災会	(鳥取県)

〔防災思想の普及〕

裾野市地域地震防災指導員会	(静岡県)
折戸区自主防災会	(愛知県)
松山市自主防災組織ネットワーク会議	(愛媛県)
特定非営利活動法人さくらネット	(兵庫県)

以上 7個人、10団体

功 績 概 要

個人 [防災体制の整備]

推 薦 者	内 閣 府
氏 名	いまむら ふみひこ 今 村 文 彦
住 所	宮城県仙台市
職 業	東北大学教授
功 績 の 概 要	<p>同氏は、災害科学の第一人者として、特に津波工学の分野において優れた成果を残しており、最先端の研究・教育と地域の防災力の向上に幅広く貢献するほか、防災行政へ有用な提言を行うなど、その活動は非常に幅広いものである。</p> <p>研究活動においては、津波をはじめとした流体波動数値計算等について高い学術成果を挙げている。これらに加えて、日本自然災害学会の会長を務めるなど、本分野においては余人を持って代え難い。</p> <p>また、防災行政においても、中央防災会議「南海トラフ巨大地震対策検討ワーキンググループ」委員をはじめ、「南海トラフの巨大地震モデル検討会」委員などを歴任し、津波工学の専門家として幅広い知見と、深い考察に裏打ちされた提言を数多く行うなど、防災体制の整備に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

個人 [防災体制の整備]

推 薦 者	兵 庫 県 知 事
氏 名	な かし ま ま さ よ し 中 島 正 愛
住 所	滋 賀 県 大 津 市
職 業	京 都 大 学 教 授
功 績 の 概 要	同氏は、建築構造、特に鋼構造の専門家として、平成16年から独立行政法人防災科学技術研究所兵庫耐震工学研究センター長をつとめ、実大三次元振動破壊実験施設（E-ディフェンス）の立ち上げから尽力し、兵庫県と「長周期地震動による超高層建物の家具・外壁等への影響」について共同研究を進めるなど、防災体制の整備に多大な貢献をした。

## 功 績 概 要

個人 [防災体制の整備]

推 薦 者	徳 島 県 知 事
氏 名	むらかみ ひとし 村 上 仁 士
住 所	徳島県徳島市
職 業	徳島大学名誉教授
功 績 の 概 要	<p>同氏は、徳島大学にて教鞭をとりながら40年にわたり、四国における過去の地震・津波の実態調査や、四国沿岸域における津波予測・防災対策等について研究を重ね、専門的な立場から行政や自主防災活動に対し有用な提言・助言を行ってきた。</p> <p>また、「とくしま地震防災県民会議」会長として、県民が総ぐるみで地震防災対策に取り組むための行動指針として県が制定した「とくしま地震防災県民憲章」の策定に尽力したほか、東日本大震災直後も、徳島県が設置した「地震津波減災対策検討委員会」において、大津波を伴う巨大地震への366に及ぶ対策を委員長として取りまとめ、南海トラフ巨大地震等に備え徳島県が策定した「『とくしま-0作戦』地震対策行動計画」の策定に大きく貢献した。</p> <p>さらに、東日本大震災の教訓を踏まえ、全国初の土地利用規制を盛り込んだ「徳島県南海トラフ巨大地震等に係る震災に強い社会づくり条例」の検討を行う「震災に強い社会づくり条例検討委員会」委員長として条例案の取りまとめに尽力するなど、防災体制の整備に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

個人 [防災思想の普及]

推 薦 者	静 岡 県 知 事
氏 名	な か や ま あ い こ 中 山 あ い 子
住 所	静岡県裾野市
職 業	裾野市立千福ヶ丘小学校養護教諭（再任用）
功 績 の 概 要	<p>同氏は、裾野市地域地震防災指導員として多年にわたり、裾野市の自主防災組織の防災力向上や防災訓練における指導、防災倉庫の点検、備蓄品等へのアドバイス、また女性の視点を活かした防災全般のアドバイスを行って貢献している。</p> <p>また、地域のイベントにおいても地震体験車等を活用した防災体験、HUG（避難所運営ゲーム）の推進、養護教諭という立場を活かした学童への防災教育を行うなど、防災思想の普及に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

個人 [防災思想の普及]

推 薦 者	三 重 県 知 事
氏 名	お お た た け し 大 田 武 士
住 所	三重県津市
職 業	無 職
功 績 の 概 要	<p>同氏は、地域に「防災」という意識が根付いていない頃から、地域の自治会活動の一環として、地域住民が主体となって取り組む防災活動のリーダー的役割を担ってきた。</p> <p>また、平成19年度に市民を対象として、防災知識の豊富な人材を育成するために始まった津市民防災大学の開講初年度から、当該大学の実行委員として、さまざまなアイデアや講義内容についての提案をしてきた。当初は、実行委員会のメンバーでありながら、本市の自治会連合会の会長職も兼ねており、当時は、各自治会における自主防災活動がまだまだ浸透していない時期ではあったものの、防災に関する見識が深く、地域の防災活動に先進的な取り組みを取り入れてきた。</p> <p>さらに、防災に対する意識の高さと、何よりも防災に関わる人材育成に関して尽力し、津市民防災大学修了生の地域での活用を図るために、修了生への呼びかけや活用のための名簿作成を提案するなど、防災思想の普及に多大な貢献をした。</p>



## 功 績 概 要

個人 [防災思想の普及]

推 薦 者	三 重 県 知 事
氏 名	は ぎ の し げ き 萩 野 茂 樹
住 所	三重県津市
職 業	会社経営
功 績 の 概 要	<p>同氏は、昭和55年から福祉ボランティア活動をしていましたが、平成7年に発生した阪神・淡路大震災時にボランティア参加したことを契機に、災害時要援護者への支援の必要性を感じ、障害者やボランティアと共に「失敗するための防災訓練」と命名した実践的な避難所訓練の実施、津市民防災大学の実行委員として、講座の運営や要援護者への支援体験等を実施した。</p> <p>また、平成23年には視覚障害者への避難経路の理解のための「触るハザードマップ」を作成するなど、防災思想の普及に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

個人 [防災思想の普及]

推 薦 者	広 島 県 知 事
氏 名	い の う え し げ と 井 上 重 人
住 所	広島県呉市
職 業	無 職
功 績 の 概 要	<p>同氏は、東日本大震災の被災地に赴き、現地で学んだ教訓や感じたことを、自ら会長を務める自主防災組織はもちろん、呉市内の町内会、自治会等の団体に報告会や講演会を通じて広く伝え、新たな視点での地域における防災の必要性、重要性についての意識啓発に努めている。</p> <p>また、広島県が昨年度から実施している自主防災組織活性化プロジェクトに参画し、県内の他市町の自主防災組織の活性化及び当該市町の住民の防災意識の向上にも努めるなど、防災思想の普及に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

団体 [防災体制の整備]

推 薦 者	埼 玉 県 知 事
名 称	三郷市自主防災組織連絡協議会
所 在 地	埼玉県三郷市
代 表 者	な か む ら と し ひ で 会 長 中 村 智 英
功 績 の 概 要	<p>同連絡協議会は、地域防災力の向上を目指した自主防災組織による自発的な訓練を推進するための地域防災リーダーの養成を目的に、年3回「自主防災訓練指導者養成講座」を開設し、防災リーダーとしての技術習得の場を提供し、これまで424名が終了している。</p> <p>これにより指導者相互ネットワークの構築、自主防災組織の中で指導者が育成されるなど、次に伝えていく指導者育成のシステムが構築され、市内の自主防災組織全体の活動が活性化するなど、防災体制の整備に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

団体 [防災体制の整備]

推 薦 者	三 重 県 知 事
名 称	相賀自主防災会
所 在 地	三重県北牟婁郡紀北町
代 表 者	<p style="text-align: center;">まつなが あきお</p> 会 長 松 永 昭 生
功 績 の 概 要	<p>同自主防災会は、南海トラフ沖の地震及び大津波の襲来が危惧されている地域であり、東日本大震災に衝撃を受け、行政に頼るばかりでなく、一刻も早く地域の住民が安全に避難できる場所を確保しようと、住民自ら、地権者、地元建設業者の協力を得ながら、計4ヶ所の避難場所・避難路を整備した。この結果、他の複数の自主防災会でも同様の整備がなされるなど、防災体制の整備に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

団体 [防災体制の整備]

推 薦 者	三 重 県 知 事
名 称	光ヶ丘そばこ会
所 在 地	三重県尾鷲市
代 表 者	<p style="text-align: center;">なかにし すすむ</p> 会 長 中 西 右
功 績 の 概 要	<p>同会は、高台に位置している地域の特性から、東日本大震災以降、沿岸部からの避難住民を地域で受け入れることを視野に入れて、津波浸水エリアの自主防災組織と連携した「山が海を助ける」訓練を実施している。</p> <p>地域のつながりが薄れてきている近年、住民同士の「顔の見える関係」を重視した取り組みは、地域コミュニティのあるべき姿であり、沿岸部の住民を受け入れるといった地域を越えた活動は、尾鷲市のような大規模津波被害が懸念される地域において、非常に重要な自主防災活動であり、このような取り組みが徐々に他組織にも広がりつつあり、このように他地域のモデルとなる自主防災の先駆的活動により、防災体制の整備に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

団体 [防災体制の整備]

推 薦 者	滋 賀 県 知 事
名 称	一般社団法人能登川地区まちづくり協議会
所 在 地	滋賀県東近江市
代 表 者	ふじい まさひろ 会 長 藤 居 正 博
功 績 の 概 要	<p>同協議会は、設立以来、地域課題の解決に向けて積極的な取り組みをしている。その中でも、安全・安心事業部は、防災・防犯に取り組み、安心して暮らせるまちづくりのために、各自治会での自主防災組織結成への啓発・支援活動が続けており、平成22年度からは、自主防災組織リーダー研修会を開催し、各自治会での自主防災組織の設立に貢献している。</p> <p>また、平時はベンチ、災害時にはかまどとして使えるかまどベンチを作製及び各自治会での作製指導を行い、災害への備えをするとともに、地区における防災意識の向上に貢献している。</p> <p>さらに、東日本大震災後には、ボランティアを募って、ボランティアバスを出し、被災地へ復旧支援に5回にわたって赴き、被災地で活動するとともに、地区においてその経験を伝えることで災害へ備える意識の向上を図るなど、防災体制の整備に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

団体 [防災体制の整備]

推 薦 者	京 都 府 知 事
名 称	桃山学区自主防災会
所 在 地	京都府京都市
代 表 者	<p style="text-align: center;">きたむら まさよし</p> 会 長 北 村 正 義
功 績 の 概 要	<p>同自主防災会は、社会福祉施設、高齢者福祉総合施設と連携し、大規模災害発生時における相互支援協力体制を構築して定期的な訓練を実施するとともに、児童生徒に防災訓練を通じた防災への芽生えを促し、将来の災害に強いひとづくり、まちづくりに尽力している。</p> <p>また、社会福祉協議会と共催で防災講演会を開催するなど、地域の各種団体と連携を図りながら、各種団体との連携による地域防災力の向上のために努めるなど、地域の防災力向上に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

団体 [防災体制の整備]

推 薦 者	鳥 取 県 知 事
名 称	鳥取市若葉台南六丁目自主防災会
所 在 地	鳥取県鳥取市
代 表 者	やまだ よしのり 会 長 山 田 義 則
功 績 の 概 要	<p>同防災会は、婦人消防隊、シルバー消防隊、レスキュー隊を結成し、継続した活動を行っており、24時間365日災害に対応できる防災体制を構築している。</p> <p>また、地区内の老人福祉施設と合同で訓練を実施し、有事の際の協力体制を構築していることや、小学校での防災訓練の指導、助言等を行っていること、町内会の行事と防災活動をセットにすることで、地域が一体となった防災活動を行い、地域での防災活動の啓発、普及を積極的に行っている。</p> <p>さらに、災害時要援護者対策においては、防災訓練の際に支援者が要援護者の搬送訓練を実施し、訓練をふまえた要援護者の個別支援方法の見直しを行うことで要援護者の個別支援方法を確立するなど、地域の防災力向上に多大な貢献をした。</p>



功 績 概 要

団体 [防災思想の普及]

推 薦 者	静 岡 県 知 事
名 称	裾野市地域地震防災指導員会
所 在 地	静岡県裾野市
代 表 者	すぎやま のぶゆき 会 長 杉 山 信 行
功 績 の 概 要	<p>同会は、33年間にわたる指導活動の中で、常に防災に関わる情報の収集と技能の研鑽に努め、地域の実情に合った知識の普及や訓練の助言を行っており、防災知識の習得として、月1～2回の勉強会の開催、上級救命・普及員講習の受講、年2回の県外への視察研修、地震体験車取扱研修の受講、県等によるセミナーへの参加を通して最新情報の習得に努めている。</p> <p>また、今年度からは女性の視点に立った防災思想の普及の為、女性指導員の増員に取り組むなど、防災思想の普及に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

団体 [防災思想の普及]

推 薦 者	愛 知 県 知 事
名 称	折戸区自主防災会
所 在 地	愛知県日進市
代 表 者	なかがわ あずみ 会 長 中 川 東 海
功 績 の 概 要	<p>同自主防災会は、設立以来地域の安全・安心を守るため子どもの参加を中心とした地域防災訓練の実施、災害時要援護者の居所掌握など地域住民への防災意識の普及・啓発に努め、地域防災力向上に寄与した。</p> <p>平成24年度に愛知県より防災貢献団体として表彰を受け、平成25年度は愛知県の防災人材育成研修事業である「防災・減災カレッジ」の地域防災コースにて自主防災組織の先進事例として講演するなど、防災思想の普及に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

団体 [防災思想の普及]

推 薦 者	愛 媛 県 知 事
名 称	松山市自主防災組織ネットワーク会議
所 在 地	愛媛県松山市
代 表 者	よしかね しげる 代 表 吉 金 茂
功 績 の 概 要	<p>同会議は、平成20年6月に松山市自主防災組織ネットワーク会議設立当初から、組織活動における応援協力体制や情報共有・懸案事項の解決に積極的に協議して、市内全域の防災力向上にも努めた。</p> <p>また、本会議が主催となって住民が考える住民のための「防災講演会」を開催し、地震・津波、風水害、土砂災害、自主防災活動についてそれぞれ専門の講師を招聘し、地域に密着した講演を2日間開催して、延べ1,000人の参加者を集めるなど、防災思想の普及に多大な貢献をした。</p>

功 績 概 要

団体 [防災思想の普及]

推 薦 者	全 国 社 会 福 祉 協 議 会
名 称	特定非営利活動法人さくらネット
所 在 地	兵庫県西宮市
代 表 者	い し い ふ き こ 代表理事 石 井 布 紀 子
功 績 の 概 要	<p>当団体は、阪神・淡路大地震において避難所での炊き出し、子ども・障害者・高齢者の支援などを実施した「緊急救護グループ『DENNEN』」を母体とし、その後は、防災・減災教育、災害にも強い福祉コミュニティづくり、協働による市民社会づくりに取り組んでいる。</p> <p>平成22年より、学校や地域で取り組むすぐれた防災教育・活動を顕彰する「ぼうさい甲子園」（1・17防災未来賞）の事務局も担い、災害時に備えた防災（減災）教育の普及・推進に積極的に取り組んでいる。</p> <p>また、企業、社会福祉協議会、NPO、中央共同募金会が協働して災害ボランティア活動を支援するしくみづくりに関わり、災害ボランティア活動支援プロジェクト会議において、中央共同募金会と共にその事務局業務を担い、災害ボランティア活動の環境整備を目指し、東日本大震災においてもボランティア活動を推進するための人材派遣、資源・物資提供、資金支援を行っている。</p> <p>さらに、東日本大震災により発足した「いわてGINGA-NETプロジェクト」の事務局も担い、全国の学生による災害支援活動・防災活動の取り組みに大きく貢献するなど、防災思想の普及に多大な貢献をした。</p>